

令和 8 年 7 月 31 日
厚木市報道資料

市内に物流施設を所有する日本 G L P と 災害時の緊急避難場所の施設使用に関する協定を締結

災害発生時などの緊急的な一時避難場所として施設を提供するための協定を、物流施設事業などを展開する日本 G L P（東京都中央区、帆佐義之代表取締役社長）と締結します。

1 概要

(1) 協定名称

災害時等における緊急避難場所の施設使用に関する協定

(2) 協定内容

災害の発生時や発生する恐れがある場合に、大型物流施設「Marq 東名厚木」（酒井 3316-1）で、緊急的な一時避難場所として施設の一部を提供します。

(3) 協定締結式

ア 日時 8 月 6 日（木）12 時 30 分～

イ 場所 「Marq 東名厚木」1 階・事務所スペース

(4) 出席者

日本 G L P

松脇 隆（まつわき たかし）常務執行役員

2 P R したい内容、事業のポイント

・同施設は、2026 年 7 月末竣工。酒井土地区画整理事業地内に地上 4 階建て・耐震鉄骨造で建てられた大型施設です。

・一時避難場所には施設内にあるカフェテリアを使用し、避難された方を受け入れます。

・本協定の締結により一時滞在施設に関する協定を結んだ事業者は、11 社となりました（学校法人、要援護者などの緊急受け入れを除く）。

3 添付資料

協定書（案）

本資料の問い合わせ先

企画部 危機管理課

課長 野口 哲 電話 046-225-2196